

# 江戸期上州人物伝

## — 目録 —

期間:平成15年5月1日(木)～6月22日(日) 場所:群馬県立図書館3階展示コーナー

江戸時代は本県では、新田開発事業として天狗岩用水、岡上用水など大規模な用水の開削が行われたり、養蚕が重要な産業となった時代であります。また、文化面では、儒学が諸藩の藩校を通じて普及し、都市の富裕の間には、和歌、俳諧、書画なども定着しました。今年には江戸開府400年に当たります。今回の展示では、群馬県立図書館が所蔵する郷土資料から、この時代に活躍した群馬県に關係する人物の伝記、著書、小説などをご紹介します。

### ■中毛■

国定忠治 (1810～1850) 侠客。佐波郡国定村(東村)出身。

- + 1 侠客 国定忠次一代記 井野醉雲／著 高崎 あさを社 1998
- + 2 国定忠次 小西敬次郎／著 前橋 群馬出版センター 2001
- 3 侠客国定忠次 宝井馬琴／講演 東京 大川屋書店 1917 (八千代文庫 第7編)
- 4 簡堂遺文 羽倉簡堂／著 羽倉信一郎／編 東京 吉川弘文館 1933
- 5 国定忠次 長篇講談 西尾麟慶／講演 博文館／編 [東京] 博文館 [出版年不明]
- 6 侠客国定忠次 一流齊文雅／口演 高島政之助／速記 市川路周／編 東京 文事堂 1900
- 7 国定忠治 小川記正／著 東京 不二美書院 1946
- 8 赤城風・国定忠治 小島泰／著 東京 博文館 1936
- 9 国定忠治全 明治銅刻絵入小説 山本元吉／編 東京 金寿堂 1888 和装本
- + 10 忠次外伝 国定忠次と勘助、伊三郎、おとくの生涯は 小川大和／著 東京 日本図書刊行会 近代文芸社 (発売) 1999
- + 11 天保・国定忠治無頼録 笹沢佐保／著 東京 祥伝社 1989 (ノン・ポシェット 142)
- + 12 行友李風戯曲集 行友李風／著 北條秀司／編 東京 演劇出版社 1987
- 13 国定忠次 真山青果選集 第6巻 真山青果／著 東京 第日本雄弁会講談社 1948
- + 14 国定忠次伝 山田桂三／著 前橋 煥乎堂 1996
- + 15 国定忠次の再研究 橋田友治／著 伊勢崎 伊勢崎郷土文化協会 1986
- + 16 国定忠治 高橋敏／著 東京 岩波書店 2000 (岩波新書 新赤版 685)
- + 17 国定忠次逸伝 しの木弘明／編 伊勢崎 いいだや書店 1997
- + 18 国定忠治とその外伝 130話 大塚政義／著 前橋 上毛新聞社出版局 1998
- 19 忠治街道かけめぐる 探訪30年・国定忠治とその外伝 井上俊郎／著 高崎 井上俊郎 1978
- 20 国定忠治の旅 新月通正／著 東京 朝日ソノラマ 1981
- 21 国定忠治おんな列伝 忠治をめぐる五人の女 渡辺明／著 吾妻書館 1982
- + 22 悲劇の英雄 国定忠治 百五十年めの真実 若狭高士／著 [東京] [若狭高士] 2000
- + 23 国定忠治・猿飛佐助・鞍馬天狗 明治・大正・昭和の英雄 加太こうじ／著 東京 三一書房 1964 (三一新書 421)
- + 24 赤城の雁 時代長編 子母沢寛／著 東京 東方社 1968
- + 25 国定忠治 子母沢寛／著 東京 改造社 1933 初版本
- 26 上州国定村長岡忠治伝 須田昌宏／著 十和田 [出版者不明] 1969
- 27 忠治祭 村上元三／著 東京 東京文芸社 1954
- 28 新説国定忠治 檀一雄／著 東京 筑摩書房 1961
- 29 国定忠次 長谷川伸／著 東京 大日本雄弁会講談社 1951
- 30 侠客忠治 平井晩村／著 東京 大日本雄弁会 1916

大前田栄五郎 (1793～1874) 侠客。勢多郡大前田村(宮城村)出身。

- 31 侠客大前田英五郎 宝井琴陵／講演 飯島浩之／注・解説 大胡町(勢多郡) 飯島浩之 1986
- 32 大前田英五郎 長篇講談 桃川桂玉／講演 東京 博文館 1921
- 33 上州遊侠大前田栄五郎の生涯 浅田晃彦／著 東京 新人物往来社 1983
- 34 侠魁 〈小説〉大前田英五郎 山平重樹／著 東京 双葉社 1996

村上随憲 (1789～1865) 蘭方医。佐波郡境町で開業。

- + 35 蘭方医村上随憲 篠木弘明／著 境町(佐波郡) 境町地方史研究会 1988

金井烏洲 (1796～1857) 画家。佐位郡烏村(境町)出身。

- + 36 金井烏洲 しの木弘明／著 前橋 群馬県文化事業振興会 1976
- 37 烏洲先生遺稿 烏洲会／編 [金井烏洲／著] 前橋 上毛郷土史研究会 1940
- 38 烏洲先生遺墨集 金井烏洲／著 東京 芸術社 1919 和装

■東毛■

呑龍 (1556~1623) 浄土宗の僧。太田大光院開山。

39 呑竜上人 佐藤一誠／〔著〕 東京 太田町(新田郡) 日本案内社 五盟舎(発売) 1908

岡谷瑳磨介 (1807~1865) 館林藩家老。

+40 岡谷瑳磨介ものがたり 館林藩史話 工藤三寿男／著 館林 工藤三寿男 2000

岡上景能 (?~1687) 代官。笠懸野の開拓を行う。

+41 代官岡上景能 萩原進, 丑木幸男／著 東京 新人物往来社 1976

+42 考証岡上景能 笠懸野開拓悲史 浅田晃彦／著 桐生 奈良書店 1983

+43 地方開拓偉人岡上景能 関本辰次郎／著 東京 古川書房 1976

+44 溜井の風 代官岡上景能切腹の謎 木村芳夫／著 東京 近代文芸社 1996

45 岡上景能 大島万世／著 大阪 立誠社 1943

生田萬 (1801~1837) 国学者。

46 新修生田万全集 1 生田万／著 東京 冬至書房 1986(全3巻)

+47 義人生田万の生涯と詩歌 相馬御風／著 東京 春秋社 1929

48 生田万・荒井静野 館林郷土史談会／編 館林町(邑楽郡) 館林郷土史談会 1936(館林郷土双書 2)

柿沼山岳 (1774~?) 画家。武州出身。新田郡木崎で制作。

+49 山岳岱岳遺墨集 山岳岱岳遺墨展開催準備会／編 新田町(新田郡) 山岳岱岳遺墨展開催準備会 1997

+50 柿沼山岳遺墨考 山岳岱岳遺墨展開催準備会／編 新田町(新田郡) 山岳岱岳遺墨展開催準備会 1998

+51 柿沼山岳遺墨資料集 上州南画界の先駆者 富岡三弥／編 新田町(新田郡) 富岡三弥 2001

亀田鵬斎 (1752~1826) 儒者。邑楽郡上五箇村(千代田町)(?)出身。

52 亀田鵬斎詩文・書画集 亀田鵬斎／著 杉村英治／編 限定版 東京 三樹書房 1982

53 亀田鵬斎の世界 杉村英治／著 東京 三樹書房 1985

54 亀田鵬斎 杉村英治／著 東京 三樹書房 1981

+55 新考亀田鵬斎 徳田進／著 東京 ゆまに書房 1990

+56 井上金峨 亀田鵬斎(叢書・日本の思想家 25) 東京 明德出版社 1984(亀田鵬斎 橋本英治／著)

高山彦九郎 (1747~1793) 尊皇家・社会思想家。新田郡細谷村(太田市)出身。伊勢崎藩の改革運動に加わる。

57 高山仲繩遺墨 月 高山仲繩／著〔出版地不明〕〔出版者不明〕〔1871〕和装 内容:江戸日記

58 高山仲繩逸事 内田周平／編 伊勢崎町(佐波郡) 武孫平 1913

+59 高山彦九郎全集 第1巻 高山彦九郎／著 高山彦九郎先生遺徳顕彰会／編 東京 博文館 1943(全4巻)

60 高山彦九郎日記 日記編【第1巻】 高山彦九郎／著 西北出版 1978(全4巻、附属資料編)

61 高山彦九郎 京都日記 野間光辰／〔著〕 京都 淡交社 1974

62 高山朽葉集 矢島行康／編 福井久蔵／校註 東京 日本書院 1945

63 高山彦九郎江戸日記 武田勤治／著 道統社 1943

64 高山彦九郎撰集 豊国義孝／編著 前橋 煥乎堂 1942

65 高山操志 金井之恭／編 東京 内藤泰次郎 明治3〔1870〕綫装

+66 高山芳躅誌 久保要蔵／編 伊勢崎町(佐波郡) 雀里会 1926和装

+67 高山彦九郎叢書 豊国覚堂／編著 新紘社 1943

+68 郷土の誇 高山彦九郎先師 古沢共治郎／著 前橋 厩剣会出版部 煥乎堂(発売) 1930

+69 高山正之朝臣全 西川玉壺, 豊国義孝／著 前橋 上毛郷土史研究会 1928

+70 彦九郎山河 吉村昭／著 東京 文芸春秋 1995

71 高山彦九郎 地の巻 山本初太郎／著 東京 紙硯社 1943

72 史伝小説高山彦九郎 前編・後編 碧瑠璃園／著 東京 至誠堂書店 1910

73 高山彦九郎 伝記物語 前田晃／著 東京 正芽社 1942(正芽社少国民選書)

74 高山彦九郎 村上浪六／著 東京 博文館 1897

75 高山彦九郎 谷口流鶯／著 東京 求光閣 1896

76 高山彦九郎読本 王政復古の先駆者 萩原進／著 東京 群馬出版センター 1993

77 高山彦九郎の実像 維新を呼んだ旅の思想家 高山彦九郎先生没後二百年記念事業実行委員会／

〔編〕 太田 高山彦九郎先生没後二百年記念事業実行委員会 1991

+78 人間高山彦九郎 その再評価を求めて 高山彦九郎先生没後200年記念事業報告 平成5年度(1993) 高山彦九郎先生没後200年記念事業実行委員会事務局／編 太田 高山彦九郎先生没後200

■北毛■

塩原太助 (1743~1830) 豪商。利根郡新治村出身。

- 79 塩原多助 三遊亭円朝／講演 東京 大川屋書店 1918 (第35編)
- 80 塩原多助 三遊亭円朝／作 東京 春陽堂 1933
- 81 塩原多助一代記 若林【カン】蔵／筆記者 三遊亭円朝／演述者 東京 覚張栄三郎 1889
- 82 塩原多助 前・後編 碧瑠璃園／著 東京 弘学館書店 1911
- 83 塩原多助 長篇講談 小金井蘆洲／講演 加藤由太郎／編 東京 博文館 1917
- 84 塩原多助出世鑑 南海夢楽／編 東京 八千代出版 1925
- 85 塩原多助 法令館編集部／著 大阪 榎本書店 1934 (錦城文庫)
- 86 塩原多助 富沢有為男／作・画 東京 小山書店 1936 (少年少女世界文庫 8)

剣持章行 (1790~1871) 和算家。吾妻郡中之条町出身。

- +87 和算家 剣持章行と旅日記 高橋大人／著 [渋川] [高橋大人] 1999

高橋景作 (1799~1876) 蘭方医。吾妻郡横尾村(中之条町)出身。

- 88 高橋景作日記 金井幸佐久／編 中之条町(吾妻郡) 高橋景作日記刊行会 1995

中居屋重兵衛 (1820~1861) 横浜貿易商人。吾妻郡中居村(孀恋村)出身。

- +89 中居屋重兵衛 開国の先覚者 佐々木杜太郎／著 東京 新人物往来社 1972
- +90 炎の生糸商中居屋重兵衛 萩原進／著 新版 横浜 有隣堂 1994
- +91 中居屋重兵衛 横浜開港の先駆者 萩原進／著 前橋 群馬文化協会 1949 (上毛偉人叢書 第4集)
- +92 中居屋重兵衛とらい 小林茂信／著 東京 皓星社 1987
- +93 真贋 中居屋重兵衛のまぼろし 松本健一／著 東京 新潮社 1993
- +94 中居屋重兵衛家系譜 安斎洋信／編 限定保存版 孀恋村(吾妻郡) 中居屋重兵衛顕彰会 1993
- +95 中居屋重兵衛のしおり 映画“動天”記念特集 安斎洋信／編 孀恋村(吾妻郡) 中居屋重兵衛顕彰会 1991

杉木茂左衛門 (?~1681?) 義民。利根郡月夜野町出身。5代将軍綱吉に農民の窮状を訴え、磔刑となる。

- +96 実説茂左衛門附市兵衛 田原芳雄／著 伊藤亀悦／絵 月夜野町(利根郡) 郷土文化研究会 1987
- +97 磔茂左衛門 農民解放の聖者 萩原進／著 前橋 群馬文化協会 1949 (上毛偉人叢書 第2集)
- +98 義人茂左衛門 修身読本 広瀬清／著 東京 目黒書店 1927
- 99 磔茂左衛門 松本幸輝久／著 新装版 東京 河出書房新社 1981
- +100 磔茂左衛門 附 犠牲 藤森成吉／著 東京 新潮社 1926
- +101 磔茂左衛門一揆の研究 丑木幸男／著 東京 文献出版 1992
- +102 磔茂左衛門 沼田藩騒動 後閑祐次／著 東京 人物往来社 1966

堀口藍園

- +103 北毛郷学堀口藍園 学統と人脈 中島励精／著 渋川 堀口藍園刊行会 1984
- +104 堀口藍園歌集 堀口藍園／著 神保秀正十日会／編 群馬町(群馬郡) 神保秀正十日会 1967
- +105 藍園詩鈔 堀口藍園／著 渋川 岸八一 1981

■西毛■

市川寛齋 (1749~1820) 儒学者、漢詩人。甘楽郡磐戸村(南牧村)出身。

- 106 寛齋著作集 市河寛齋／著 市河三陽／編 東京 遊徳園 1926
- 107 随園詩鈔 袁簡齋／著 市川寛齋／選 江戸 須原屋伊八 [1816(文化13)] 和装本
- 108 三家妙絶 范石湖、楊誠齋、陸放翁 市河寛齋／著 東京 青藜閣初版は文化4(1807)年 和装
- +109 市河寛齋先生 市河三陽／著 市河萬幾／校 草津町(吾妻郡) 藪塚本町(新田郡) 寛齋・米庵顕彰会 あかぎ出版(発売) 1992
- 110 市河寛齋の全唐詩逸について 須賀昌五／著 草津町(吾妻郡) 須賀昌五 1992
- 111 寛齋先生余稿 寛齋摘草 市河寛齋／著 東京 遊徳園 1926

飯塚久敏 (?~1865) 国学者・歌人。群馬郡倉賀野宿(高崎市)出身。

- +112 飯塚久敏と良寛 高木明／著 高崎 高木明 1995

関孝和 (?~1708) 和算家。緑野郡藤岡(藤岡市)出身。

- +113 「算木」を超えた男 もう一つの近代数学の誕生と関孝和 王青翔/著 東京 東洋書店 1999
- 114 関孝和 平山諦/著 東京 恒星社厚生閣 1959
- 115 関孝和と郷土の数学 丸山清康/著 前橋 群馬文化協会 1949 (上毛偉人叢書 第3集)
- +116 関孝和と群馬の和算家たち 「一郷一学」・ぐんまの和算展 群馬県和算研究会/編藤岡 藤岡市教育委員会 2000
- 117 関孝和と内山家譜考 村本喜代作/著 東京 内山商事 1963
- +118 関孝和全集 平山諦, 下平和夫, 広瀬秀雄/編著 大阪 大阪教育図書 1974
- +119 算聖伝 関孝和の生涯 鳴海風/著 東京 新人物往来社 2000
- +120 思想の群馬 風外蕙薫・関孝和・内村鑑三 竹内尚次/[ほか]著 高崎哲学堂設立の会/編

林鶴梁 (1806~1878) 儒者・幕府代官。群馬郡萩原村(高崎市)出身。

- 121 鶴梁文鈔 巻1 巻2 林鶴梁/著 東京 林長孺 慶応3(1867)(全6巻)
- 122 林鶴梁日記 第1~3巻 林鶴梁/[著] 保田晴男/編 東京 日本評論社 2002

櫛島高堅 (1763~1846) 吉井藩の郷代官。

- +123 島高堅自記, 多胡旧記, 吉井町由来覚書 [櫛島高堅/著] 吉井町(多野郡) 櫛島堅次 1980

潮音道海 (1628~1695) 禅僧。甘楽郡黒瀧山不動寺中興開山。

- +124 潮音禅師と南牧谷 黒瀧山開祖潮音禅師三百年遠忌記念誌 南牧潮音研究会/編 須賀橋舟/著 須賀健治 1994
- +125 黒滝一脈達滄海 潮音禅師詩碑建立記念誌 南牧潮音研究会/編集 [出版地不明] 南牧潮音研究会 1995

小栗上野介忠順 (1827~1868) 幕臣。群馬郡権田村(倉淵村)に隠棲

- 126 小栗上野介忠順 その謎の人物の生と死 矢島ひろ明/著 東京 群馬出版センター 1992
- +127 小栗上野介の生涯 「兵庫商社」を創った最後の幕臣 坂本藤良/著 東京 講談社 1987
- +128 上州権田村の驟雨 小栗上野介の生涯 星亮一/著 東京 教育書籍 1995
- +129 小栗上野介一族の悲劇 勝海舟のライバル 小坂橋良平/著 高崎 あさを社 1999
- +130 幕末開明の人 小栗上野介 市川光一, 村上泰賢/著 倉淵村(群馬郡) 東善寺 1994
- +131 たつなみ 顕彰会機関誌 小栗上野介顕彰会/編 倉淵村(群馬郡) 小栗上野介顕彰会
- +132 君はトミー・ポルカを聴いたか 小栗上野介と立石斧次郎の「幕末」 赤塚行雄/著 名古屋 風媒社 1999
- +133 小栗忠順 第1、2部 岳真也/著 東京 作品社 2001
- +134 維新太平記 上・下 清水惣七/著 東京 新人物往来社 1988
- +135 斬刑 中津文彦/著 東京 徳間書店 1995
- +136 小栗忠順従者の記録 幕末遣米使節 名主佐藤藤七の世界一周 村上泰賢/編 倉淵村(群馬郡) 東善寺 2001
- +137 小栗上野介 星亮一/著 東京 成美堂出版 1996
- 138 罪なくして斬らる 小栗上野介 大島昌宏/著 東京 新潮社 1994
- +139 小栗上野介の秘宝 典殿五郎/著 東京 新人物往来社 1991
- 140 幕臣小栗上野介 埋蔵金ゆえに罪なくして斬らる 木屋隆安/著 東京 泰流社 1982
- +141 ジパングの艦(ふね) 小栗上野介・国家百年の計 上・下巻 吉岡道夫/著 東京 光人社 2001
- +142 小説小栗上野介 童門冬二/著 東京 集英社 2002
- 143 獲 悲惨なり小栗上野介 菅蒼一郎/著 東京 日本図書刊行会 近代文芸社(発売) 1998

+印のある資料は、閲覧だけでなく、館外へ貸出し可能な資料です。どうぞご利用ください。